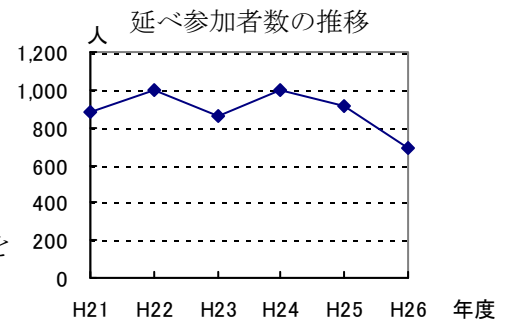


## 流域モニタリング一斉調査の拡充について

## 1 経緯・現状

- 流域モニタリング一斉調査は、平成21年度から実施してきました。
- 毎年度延べ1,000人程度の参加がありましたが、今年度は延べ691名にとどまり、減少傾向にあります。
- 県内では、主体を別にする類似した水質調査や生物調査を行っています、それぞれが個別に活動しています。



実施者	調査名称	実施時期	主な調査の内容
環境省 (県)	全国水生生物調査	6～9月	生き物による水質調査等
伊勢湾再生 推進会議	伊勢湾流域圏一斉 モニタリング	7・8月	CODやNH <sub>4</sub> など、パック テストによる水質調査等

## 2 目的

流域モニタリング一斉調査と全国水生生物調査を一つの調査で行うとともに、伊勢湾流域圏一斉モニタリングと連携することにより、それぞれの活動への参加者増加をはかり、水循環についての取組を広く啓発することをめざす。

## 3 スケジュール (案)

実施内容	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
地域協議会	→									
記者発表			○							
市町村広報等による周知				→	→	→				
体験会					○					
流域モニタリング一斉調査						→	→	→	→	→
調査結果とりまとめ									→	→

## 4 概要

- 流域モニタリング一斉調査と全国水生生物調査を共同実施し、参加者が1回の調査で両方の調査結果を作成できるようにします。
- 流域モニタリング一斉調査と伊勢湾流域圏一斉モニタリングについて、一方へ参加することにより、他方の結果に反映できるようなしくみを整えるとともに、募集の段階でも双方の活動を紹介するなど、連携を図ります。
- 事務局 (県環境部水地盤環境課) で3月下旬に流域モニタリング一斉調査の参加者募集の記者発表を行いますので、市町村広報への掲載や、チラシの配布など、参加者募集への協力をお願いします。
- 調査マニュアルである「水の調査の進め方」や、調査票が必要であれば、事務局まで連絡をお願いします。なお、電子データは「あいち水循環再生基本構想」のホームページでも取得できます ([http://www.pref.aichi.jp/kankyo/mizu-ka/jyunkan/04monitoring/1\\_chousa\\_houhou.html](http://www.pref.aichi.jp/kankyo/mizu-ka/jyunkan/04monitoring/1_chousa_houhou.html))。